

数字で見る大阪経済のツボ

大阪シティ総合研究所の専属スタッフが
 さまざまな経済指標にスポットをあて、
 大阪経済の現状を分かりやすく解説します。

2023年8月

大阪府の労働力人口について

「労働力人口」等について、全国と主要6都府県の推移を示したのが下表です。これを見ますと、大阪府の「労働力人口」は2022年平均で4,803千人、前年比10千人増加（増加率0.21%）となりました。「労働力人口」の内訳は、就業者が4,652千人（前年比27千人増）で、完全失業者が151千人（同17千人減）です。一方、「15歳以上人口」は7,773千人で同25千人減少（減少率▲0.32%）となりました。

また、「労働力人口比率」は2022年平均で、前年に比べ0.3ポイント上昇の61.8%となりましたが、依然として全国（62.5%）よりも低い状況が続いています。

「労働力人口」の推移

年	全国	東京都	神奈川県	大阪府	愛知県	埼玉県	千葉県
	(万人)	(千人)	(千人)	(千人)	(千人)	(千人)	(千人)
2016年	6,678	7,775	4,931	4,476	4,014	3,875	3,340
2017年	6,732	7,924	4,989	4,497	4,057	3,934	3,367
2018年	6,849	8,159	5,083	4,580	4,147	4,021	3,409
2019年	6,912	8,289	5,201	4,733	4,221	4,070	3,440
2020年	6,902	8,414	5,196	4,786	4,247	4,084	3,468
2021年	6,907	8,485	5,154	4,793	4,272	4,117	3,472
2022年	6,902	8,558	5,174	4,803	4,269	4,140	3,472
対前年比	▲0.07%	0.86%	0.39%	0.21%	▲0.07%	0.56%	0.00%

【資料】総務省「労働力調査」

「15歳以上人口」の推移

年	全国	東京都	神奈川県	大阪府	愛知県	埼玉県	千葉県
	(万人)	(千人)	(千人)	(千人)	(千人)	(千人)	(千人)
2016年	11,115	12,072	8,004	7,750	6,477	6,370	5,470
2017年	11,118	12,175	8,036	7,759	6,501	6,396	5,490
2018年	11,116	12,276	8,068	7,769	6,521	6,419	5,509
2019年	11,112	12,377	8,102	7,779	6,540	6,446	5,526
2020年	11,108	12,460	8,139	7,797	6,556	6,466	5,540
2021年	11,087	12,476	8,167	7,798	6,558	6,483	5,551
2022年	11,038	12,462	8,173	7,773	6,541	6,484	5,546
対前年	▲0.44%	▲0.11%	0.07%	▲0.32%	▲0.26%	0.02%	▲0.09%

【資料】総務省「労働力調査」

「労働力人口比率」の推移

(対前年比単位:ポイント)

年	全国	東京都	神奈川県	大阪府	愛知県	埼玉県	千葉県
2016年	60.1 ^(%)	64.4 ^(%)	61.6 ^(%)	57.8 ^(%)	62.0 ^(%)	60.8 ^(%)	61.1 ^(%)
2017年	60.6	65.1	62.1	58.0	62.4	61.5	61.3
2018年	61.6	66.5	63.0	59.0	63.6	62.6	61.8
2019年	62.2	67.0	64.2	60.8	64.5	63.1	62.2
2020年	62.1	67.5	63.8	61.4	64.8	63.1	62.6
2021年	62.3	68.0	63.1	61.5	65.1	63.4	62.5
2022年	62.5	68.7	63.3	61.8	65.3	63.8	62.5
対前年比	0.2	0.7	0.2	0.3	0.2	0.4	0.0

(注)「労働力人口」/「15歳以上人口」

* 「労働力人口」とは、15歳以上の人口のうち、「就業者」と「完全失業者」の合計です。

* 「労働力人口比率」とは、15歳以上の人口に占める「労働力人口」の割合です。

以 上